

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区2013—2014ネット報

NOTES & NEWS



2014. 9発行 第17期3号 通巻51号

2013～2014年度 西日本区ネット事業主題

メネットパワーを結集し、感動をわかつあいましょう！

Let's bring together menettes' power and share the excitement!



聖句

終わりに、皆心を一つに、同情し合い、兄弟を愛し、憐れみ深く、謙虚になりなさい

ペトロの手紙 3章8節



たくさんの「感動」をありがとう!

ネット事業主任 谷本久美子(東広島)

第17回西日本区大会ネットアワードが6月14日(土)山口県岩国市のシンフォニア岩国 大会議室にて開催されました。日本YMCA同盟島田茂総主事、ロシアからのBF代表タチアナ・リハチェワさんをお迎えし、109名ものワズメン、ネットの皆さんにご参加いただきました。各部事業主査の皆様や代理の方から事業報告をしていただきました。とても和やかな雰囲気に包まれたネットアワードだったと思います。

さて今期の国内プロジェクトは「障がい者アートへの理解を深める為に、各部で障がい者アート展を実施し、その集大成として西日本区大会で各部からの作品を集めて障がい者アート展を開催する」ことでした。「各部での障がい者アート展の実施」— 言葉にすれば簡単ですが、これをゼロから企画し、実施することは本当に大変だったと思います。私が嬉しかったことは主査の皆さんを中心となって各部での企画を進めてくださり、多くのメン、ネットの方々が力を結集して取り組んでくださったことです。また部によってはメンの方が中心になって進めてくださいました。そしてどれも大きな感動を呼ぶ企画となりました。個性あふれる作品に感動し、子育てのお話に涙し、障がいに負けず作品づくりをされるお話を感動しました。

西日本区大会では各部からの絵画、書と地元作品を集めて「WAKU WAKUアート展」が開催されました。実はこのWAKU WAKUアート展は準備が遅れ、支援金不足も危惧された為、急遽西日本区大会実行委員会との共催の形を取り、地元西中国部の方々に助けていただき何とか開催の運びとなりました。おかげさまでWAKU WAKUアート展には3日間で657名ものワズメン、ネットと多くの市民の方々にご来場いただき、大成功となりました。また国内プロジェクトへの献金不足のため、何度も献金のお願いをさせていただいた際、本当に沢山のクラブ、ネット会、ネットの皆さんから献金をいただきました。ご協力に心より感謝いたします。

それから今期は「ネット活動に関するアンケート」を実施しました。皆様から寄せられた回答を通してネットの皆さんの多岐にわたる地道な奉仕活動、ネット活動に対する熱い思いなどがよくわかりました。アンケートの回答の中に「ネット活動をやって良かったことは、人生の先輩から元気をもらい、困った時に相談できること」がありました。私も今回主任をさせていただき、多くのネットの先輩方から「頑張って!」とか「大丈夫よ!」とか励ましの声をかけていただき、一年の任期を無事に全うすることができました。このアンケート結果や一年間の各部でのネット活動等をまとめた「ネット事業活動報告書」を作製し、西日本区大会参加者全員に配布しました。各クラブ会長様にも数冊郵送しておりますので、是非ご覧になってください。

最後になりましたが、ネット事業主任をさせていただく中で多くのネットの皆さんにお会いし、感動を共有できましたことに感謝致します。

事業活動報告

☆ネット国際事業

昨年度からの2年間継続事業として、「インドのケララ市、エイズ啓発センター」を支援

☆ネット国内事業

障がい者アートへの理解を深める為に、各部で障がい者アート展を実施し、その集大成として西日本区大会で各部からの作品を集めたWAKU WAKU アート展を開催(実行委員会との共催)

1.ネット事業主査研修会開催:2013年6月1日(土)大阪綿業会館

2.ネットアワード、合同ネット会、国内プロジェクト「障がい者アート企画」の実施

8/31 中部ネット会:第1回アート展(ネット会会場外での絵画展示)

9/1 京都部合同ネット会:河村武明氏の講演

9/7 六甲部ネットアワード:自閉症のお子様をお持ちのお母様3名のパネルディスカッション

9/14 阪和部ネット分科会:キャンプ場四阿でネットの皆さんとの対話

- 9/15 中西部合同ネット会：フリーダム創生山中一正理事長の講演、同施設の原画展示、物品販売
(手漉きカレンダー作りの支援)
- 9/16 中西部 いきいきフェスティバル「障がい者アート展」
- 9/27~30 六甲部：「きらりと輝くアート展」
- 9/28 西中国部部会、ネットアワー：障がい者アート展と講演会 川口隆司氏講演
- 9/29 九州部ネットアワー：花松れいなさん「文字絵アート作品展」と地元作品展示
- 10/5 びわこ部ネットアワー：滋賀県避難者の会の代表 遠藤正一氏講演
- 11/3 中西部：とさぱりカーニバル「障がい者アート展」
- 11/4 京都部：ワズデー・バリアフリーコンサートに併せた花松れいなさん作品展
- 12/5 阪和部：ネットのつどい講演「堺から世界へ」 講師 山崎 真君、お母様
- 2/11瀬戸山陰部：合同ネットアワー・アート展 浅田せいあさんを囲んで
- 3/2 京都部：ネット交流会 文字絵アーティスト・花松れいなさんの作品鑑賞、花松さん親子を囲んでのお母様のお話、ネット間の交流
- 4/20 びわこ部：ヒューマンドキュメンタリー「奈緒ちゃん」上映会
- 4/22~27 中部:アール・プリユット名古屋展(第2回アート展)

3.ネット活動アンケートの実施：回収率86.0%

各クラブにアンケートを送り、集計結果を2014年2月にメールにて送信(アンケート結果の一部は「ネット事業活動報告書」に掲載)

4.ネット事業委員会の開催

第1回：2013年6月23日 名古屋

第2回： 10月6日 京都

第3回：2014年2月7日 京都

5.ネット報「NOTES&NEWS」第17期1~3号(通巻49、50、51号)の発行

6.ネット事業通信:第1号~3号の発行、また理事通信の中に「ネットミニ通信」1~5号を掲載

7.西日本区大会での催し

・ネットアワー:2014年6月14日 シンフォニア岩国にて11時~12時半開催

・WAKU WAKU アート展の開催:2014年6月13日~15日 一般公開

8.ネット事業活動報告書の発行

9.ネット事業支援金報告

詳細は別表の通りです。国際事業に対する支援金は西日本区より国際会費、ID支援金を含みご送金頂きました。なお国内事業への支援金を元に各部での障がい者アート企画、西日本区大会でのWAKU WAKUアート展を開催することができました。ワズメン、ネットの皆様のご支援、ご協力に感謝いたします。

ネット事業表彰

表彰基準 ①国内プロジェクトに対して支援活動が活発だったクラブ、部

表彰基準 ②独自のネット活動を展開したクラブ

表彰基準 ③メンとネットが協力して活発な社会貢献を展開したクラブ

*ネット事業最優秀賞 表彰基準① 六甲部8クラブ

(ネットアワー、障がい者アート展の開催にあたり、六甲部内の8クラブのメン、ネットの皆さんと一緒に企画、運営をされ、大きな感動を呼んだため)

*ネット事業優秀賞

表彰基準②名古屋クラブ(中部)、熊本ひがしクラブ(九州部)

表彰基準③京都キャピタルクラブ(京都部)、大阪土佐堀クラブ(中西部)、近江八幡クラブ(びわこ部)



発展の秘訣は、思いっきり関わって 感動を共有すること

西日本区理事 高瀬 稔彦(岩国みなみ)

第17回西日本区大会では「WAKUWAKUアート展」と題して、今回のネット事業の集大成として一般公開にして開催させていただきました。

事業のまとめをされている慌ただしい時期に出品者との調整等にご尽力いただき、まことにありがとうございました。おかげさまで当初想定していた以上のスケールで開催することができました。各地で開催された作品展では、はじめて障がい者アートに触れられた方から感動の手記をお寄せいただいたり、作品を出品いただいたお母様同士の意気投合があつたり、つぎの機会に繋げたいとの意志をあちこちで拝聴しました。企画当初は、わたしの思い入れで作品を通じて社会との接点を求める障がい者の皆様を知ってほしいとの単純な発想でした。私自身が彼等との出逢いが人生において、ものすごく新鮮な経験でしたし、いまの生き方にも影響を受けましたから、是非共という感じでした。

それがどうでしょう。ネットの皆様だけでなくメンバーも率先して協力していただいて、各地ですばらしい作品とその作家さんとの出逢いがありました。

私自身も関わって戴いた皆様に言い尽くせない感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

一方、ネットの呼称の問題、とりわけネット事業の存続についていろいろな意見をお聞きしました。ワイスメンズクラブでも女性会員の割合が増えました。ネット事業の連絡員を男性会員がおこなうケースも増えています。

こうした現象は時代を写す鏡かもしれません、それがネット事業をなくしてよい理由にはなりません。いまネット事業をなくすことが果たしてワイス運動の隆盛に繋がるでしょうか。全く逆の顛末を迎えることになりますか。

各位の果たす役割とその価値、さらに得られる成果等について時間を取って真摯にそして熱心に話しをすることがいままさに求められていると感じます。

最後にお世話になりました各位にあらためて感謝を申し上げて挨拶と致します。

各部主査より活動報告



中部各クラブの
ネット活動を中心
中部ネット主査
澤瀬 紀子(金沢犀川)

前号では中部ネットアワーと
中部第1回障がい者アート展を
中心に報告したので、今回は中
部第2回障がい者アート展と中部各クラブのネット活
動について報告いたします。

中部第2回障がい者アート展(アール・ブリュット名古
屋展)は、名古屋クラブの谷川修ワイスにお世話いた
だき、各クラブのネットとワイスのご協力を得て、2014
年4月22日(火)~27日(日)、名古屋市民ギャラリー栄・展
示室8で開催しました。この名古屋展は、名古屋
YMCAとの共催で行われ、愛知県・名古屋市のほか

報道5機関のご後援を得るとともに、中部各地の福祉
関係16事業所から作品応募のご協力をいただきました。
ご協力くださった皆様に感謝いたします。

次に、ネット会のある2クラブのネット活動を紹介
いたします。



【金沢クラブ】9月19日(木)、メネットナイト、金沢ニューグランドホテル、メネット強調月間として例会の企画・運営をメネット会が担当、卓話:松田昭雄臣氏(臨床心理士、金沢こころの電話相談役)「花は何の花?」。11月4日(月・祝)、芋煮会、内川スポーツ広場、メネット会主催。12月19日(木)、金沢・金沢犀川クラブ合同クリスマス特別例会の「親睦のとき」をメネット会が担当、金沢ニューグランドホテル。

【名古屋クラブ】12月14日(土)、ワイズの協力を得て、手作りのプレゼントを携えて重度障害者の通所施設「愛実の会」を訪問、クリスマスのお祝い。4月8日(木)、メネットナイト、名古屋YMCA、ワイズ第1例会の企画・進行をメネットが担当、卓話:NPO法人「からし種」の佐藤由美理事長、佐藤康光就労移行支援センター長「誰もが大切な存在である事を感じあえる社会を目指して」。西日本区大会で“メネット優秀賞”を受賞。

メネット会のないクラブでも、メネットはワイズの例会に参加し、特に大きな行事にはメネットならではのお手伝いをしています。また、金沢犀川クラブでは、メネット強調月間の9月16日(月・祝)には、メネット向けに特別例会としてフランス料理店で昼食後、金沢湯涌江戸村や金沢夢二館を見学しました。

1年間ありがとうございました びわこ部メネット主査 池田 ふき子(草津)

昨年7月から始まったびわこ部におけるメネット事業は10月5日に琵琶湖の船上で行われたメネットアワーを皮切りに、11月30日の料理教室そしてこの4月に開催したドキュメンタリー映画の上映会を持って主たるメネット事業はほぼ成功裡に完了したものと思ってます。ここで、特に後期において開催された事業の中から特筆される活動を報告させていただきます。びわこ部全体としての活動では、



西日本区で活発に推進された障害者アート展に代わるものとしてヒューマンドキュメンタリー映画「奈緒ちゃん」の上映会があげられます。この映画はてんかんという障害児を持った家族が皆で元気に戦っていく姿を12年間追いかけていたドキュメンタリーでした。鑑賞された多くの方に大きな感動を与える事業になったものと確信しています。この時、協力いただいたアンケートの中には、それぞれ個人の生活環境に照らし合わせながら障害者支援の大変さと大切さを再認識させられたとの感想が数多く寄せられました。この機会にこのような事業がメネット事業だけでなくワイズ全体としての活動の中に定着していくって欲しいと思いました。



さて、次に各クラブで実施されたメネット事業の中から近江八幡クラブが主催で実施されたサイパン島におけるチャリティー演奏会についてご報告します。当該クラブではメネットを中心とする大正琴とフラチームが老人施設への訪問演奏を定期的に実施され、年1回は一泊で他府県の施設まで足を伸ばし関西レベルまで活動を広げるまでに至っていました。そして今年度はチャーター65周年を期して、2014年3月26日から4泊5日の日程で大正琴・フラにコーラスも加わった総勢39名がサイパン島へ演奏旅行に参加されました。現地では福祉施設(エージングセンター)での演奏の他、市長や政府観光局の表敬訪問もされ、老人の方々には旧日本領地の思い出を懐古していただき、国際親善の一助にも貢献されました。この内容は地元紙にも大きく掲載され話題になったようです。このような新しいアイデアを形にして行動していくのはメネットのパワーが存分に發揮された結果だと思い、今後もメネットの活躍を祈念したいと考えています。



出会いの喜びと感謝の一年 京都部メネット主査

柳 早知子(京都キャピタル)

今期の西日本区メネット事業
国内プロジェクトにより、障がいを
持たれた方の作品に触たり、関
係者のお話を聞くという機会を持
つこととなりました。各部に開催内容を委ねられました
ので、大変な重責を担う思いで期が始まりましたが、
京都部合同メネット会に於いて講演・京都部ワיזデ



ーでの文字絵
アート作品展のジョイント・京
都部メネット交
流会での講演と作品展示
と、三度に亘り
障がいをお持

ちの方に関する事業を開催させて頂きました。開催内
容の決定から開催に至るまで大勢の方々に
てお手伝い頂きましたお蔭で、どの会も滞りなく盛会に終
えることが出来ました。各々の会に於いて、障がいに
対する理解を少しでも深めていくと共に、その方々の
創造性や可能性にも理解して頂けるように努めて参
りました。障がいをお持ちの方々のアート作品を観たり
お話しを聴いたり…と、作者ご本人様とも直接交流を
持ったことで、作品や講演に感動や感銘を受けて頂
けたように思いました。各クラブ様に於いては、福祉
施設等への
支援も有り、
障がいとい
うことによ
り多く携
わっておられ
る事とは思
いますが、メネット
様をはじめメ
ンバーの皆様にも、今期のメネット事業を通して、改
めて障がいをお持ちの方との関わりや障がいということ
について目を向けて頂く事が出来ましたら幸いに思
います。又、今期は例年2回行うメネット会長・連絡員会
をメネットの集える場と捉えましたのは、メネット同士の
繋がりを持つことにより、メネットの輪を広めて頂きたい
との想いで、交流を図る場と致しました。国内プロジェ
クト関連の事業に加え、メネットの集まり等々にご参加
頂きました皆様、本当にありがとうございました。ワズ



メンやメネットの活動について考え方様々な事について
自己研鑽の機会となったメネット事業主査の役職で
すが、輩出頂きました在籍クラブに感謝すると共に、
多大なるご協力を頂きました京都部のメン・メネットの
皆様に心よりお礼申し上げます。



1年振り返って

阪和部メネット主査

遠藤 通寛(大阪泉北)

阪和部内での「平和祈りの鶴」を大阪サウスクラブにお届けし
て、メネットの事業は一応終了し
ました。鶴は大阪サウスクラブの
7月1日のキックオフ例会に展示され、長崎に送られま
す。鶴は大阪サウスクラブに直接持ち込まれたクラブ
も御座いました。

7月から各クラブ訪問をし、9月の阪和部会では谷
本事業主任にご臨席いただき、分科会で主任のお話
を伺うことができました。9月のメネット強調月間では大
阪長野クラブのメネット例会でメネット事業のお話をさ
せていただきました。大阪泉北クラブでもメネット例会をさせ
ていただきました。大阪河内クラブは3月にメネット例会をされ
ましたのでこれにも参加させていただきました。

国内プロジェクトの作品展も多くの方々に参加して
いたメネット、メンの皆様と有意義な時間(自画自
賛)を過ごさせていただきました。作品搬送中に額を
破損してしまったりと、アクシデントもありましたが、クラブ
のメンバーの助けて、元以上に修復ができよい勉強
ができました。作品展は、堺市の協力を得て、10月末
から11月3日までアート展として障がいのある方々の文化祭
になるように現在進めています。メネットの集いを
させていただいた堺市健康福祉プラザ全体を使った
ものになり、作品募集も大阪府下に範囲を広げていま
す。主催から後援筆頭ということになりましたが、するこ
とは以前より増しました。どうせするなら日本一のアート
展を目指したいものです。

WAKU WAKUアート展から作品が返却され、作



品をお届けし感謝されたとき、この企画をしていただいた高瀬理事、谷本事業主任から素晴らしいプレゼントを送っていただいたことに気づきました。有難うございました。谷本事業主任他キャビネットの皆様1年間ご指導を賜り誠に感謝申し上げます。



中西部ネット事業総集編

中西部ネット主査

北村 京子(大阪土佐堀)

中西部ネット会は、谷本久美子西日本区ネット事業主任の基本方針及び事業計画に基づき、国内プロジェクトでは「障がい者アート展」のタイトルで展開いたしました。

今期は各部単位で活動を行い、中西部9クラブはメン、ネット会員一丸となり、社会福祉法人 身体障害者自立協会「フリーダム創生」の支援に取り込む事となりました。「フリーダム創生」では身体、知的、精神、視覚、内部疾患等の障がいを持った方々は自分の障がいを理解し、スタッフと共に自分のできる最高の仕事(作業)をしています。10歳代から50歳代の方々が仲間として認めあい、一人ひとりが「頑張る」のではなく「顔晴る」ことの出来るところが特徴です。私たちネット会は、フリーダムの障がい者が描いたカレンダーの原画(アート作品)に注目し1年間支援してまいりました。

これまでの活動報告

*第1回

9月15日(日)中西部合同ネットアワード茨木市障害者福祉センター「ハートフル」にて、中西部メン、ネット始め西日本区の他クラブのメン、ネットの皆様に多数参加いただき、大きな盛り上がりを見ることができました。

*第2回

9月16日(月・祝)大阪YMCA「いきいきエイジングセンター」にてカレンダー原画、絵画、パン、クッキーその他手作り作品の販売を行いました。

*第3回

11月3日(日・祝)とさぽりカーニバルでは土佐堀YMC



Aに関わるワイズメンクラブの関係の皆様や、地域住民の皆様も多数来館して頂き来場者1,100名を超える大盛況となり、ネット会ブースではパンやクッキーなどは完売となりました。

*第4回

2014年1月11日(土)中西部合同新年会においても同様の作品、物品の販売をさせて頂きました。
追記 主査を支えて下さいました小森三省メンが、2014年3月8日突然天に召されました事がとても残念です。ご冥福をお祈り申し上げます。

今回支援しました社会福祉法人 身体障害者自立協会「フリーダム創生」の理事長 山中一正様から支援へのお礼を頂き喜んでいます次第です。



感謝をもって

六甲部ネット事業主査

五十嵐 かほる(芦屋)

岩国での西日本区大会から帰って、和やかで充実したあの大会を準備為さつた方々に想いを巡らせ、まだ余韻を味わっておりますとき、「もう作品が帰ってまいりました。とてもキチンと梱包され、御挨拶文までいただいて!」とWAKU-WAKUアート展への出展者から感謝の報告がはいりました。その後、ネット事業報告書と岩国新聞の記事も届いたとのこと、遠方からの出展で展示会場に行く事ができなかったご本人たちは安堵感とともに誇らしさに満たされたのではないでしょうか。誠に迅速な行き届いた対処にワイズメン、ネットの姿勢を見せていたいたように思います。今大会は高瀬理事、谷本主任をはじめ御無いの黄色いシャツで大活躍をしていらしたスタッフの皆様から若々しいエネルギーとパワーがほとばしっているような大会でした。ネットアワードも明るい雰囲気でテキパキと進められ、めでたく次期へのバトンタッチがなされました。

振り返ってこの一年、事業報告書にも書きました



が本当に恵まれた忙しい一年でした。具体的にすることがあり、取り組みやすいテーマを与えられたと思います。六甲部メネットの皆様にはとびきり忙しい目にあわせてしまいましたが、済んでみるとどなたからもマイナーなコメントが返ってきました。神様は共に生きる事の喜びをこの事業をとおして私達に思い知らせて下さいました。沢山の出会いもありました。多くの作品から感動を与えられました。六甲部のメネットをなかよし姉妹にしていただきました。“メネットパワーを結集し、感動をわかちあいましょう”—Yes, we have…—、今、六甲部のメネットから感謝をもってそうお答えしたいと思います。そして、西日本区のどの部も大変な努力をして、素晴らしい事業を展開為さった事を知っています。その中で六甲部が“メネット事業最優秀賞”を与えられました事は六甲部のメン、メネットが本当に結集できたことの印かと感謝です。

障がい者アート展
「書と絵に託す心の響き」
瀬戸山陰部メネット主査
橋崎 恵子(姫路グローバル)
振り返ってみるとアート展開催のために活動した1年であったように思います。

幸い皆様のご協力により、姫路在住の画家浅田せいあさんと奥様のとも子様をお迎えして、部評議会のプログラムのひとつとしてワイスメン参加のもとアート展を開催できたことは、感謝でした。そして、作品を展示させていただくとともに、御夫婦に質問に答えて頂く形で直接生のお話が聞けた事は、貴重なひと時となりました。

14歳で半身不随、10年間寝たきりという大きな困難に打ち勝つ力をどこに秘めておられるのだろうと思われるほど、せいあさんは、謙虚でやさしい口



調で話されました。

そのようなお人柄にひかれて結婚された奥様と現在温かい家庭を築かれ二人三脚で作品の製作、発表に取り組まれていますが、お二人のお話を通して自然で強い絆を感じました。

今回のアート展には、せいあさんの作品だけでなく各クラブより作品を持ち寄って頂きました。岡山クラブより「ももぞの育成園に暮らす作家」の皆様の作品、鳥取クラブより「小村和弘氏」の作品、米子クラブより「モミの木園」の皆様の作品を展示して頂き、多くの皆様の思いと熱意を伝えていただけたことを喜んでいます。

又姫路クラブより就労支援事業所「愛ランドたつの」からのクッキーをアート展参加の皆様のお土産としてお世話頂いたことは感謝でした。

このように瀬戸山陰部のすべてのクラブの皆様にご協力を頂き、せいあさんを中心とした障がい者アート展が盛り上げられさらに実り多いものとなった事を大変嬉しく感謝しご報告します。ただ、メネットの少ない瀬戸山陰部においては、メンを巻き込んでのメネット活動というよりは、私自身もメンですが、メン中心の事業になったと感じています。

今後のメネット事業の課題ではないでしょうか。





ドキドキとハラハラと…
西中国部ネット主査
姫野 敦子(岩国)

この一年間、ネット主査のお役に関わらせていただき、お世話になり本当にありがとうございました。

目標はじっくりと心を込めて、段取り良く、みんなにもご迷惑をおかけしないように…と思いつつ、結局は常にドキドキ、ハラハラと綱渡りの毎日になってしまいました。皆様にはたっぷりと最後まで、どれだけご心配をおかけしてしまったことか。

全体を見渡し、優先順位をつけ、ネット会の活動の裾野を広げ…などと頭の中では思ってはいるのですが、地に足のついた活動につながっていないのは、本気さが足りないからか?と考えたり、良く活動しておられる会にもっと教えを請うなどの努力が足りないから?と思ったり、行きつ戻りつの毎日でした。



ただ本年は、岩国での西日本区大会開催という大命題が与えられており、各地の部会を拝見することができ、その開催に向けてのカウントダウンが進み、随分と回数重ねて協議がありました。落ち込むことも多い中、自分一人ではできないことを沢山の方々に支えていただき、大会でのネットアワーや、WAKUWAKUアート展の開催と終了までこぎ着ける事ができました。

アート展も単に展示と撤収ではなく、企画運営、責任を持って作品をお借りし、お返しすることの大変さを思い知ることとなりました。広島の皆さんの大なるご協力や上河内さんの様な方達など窮地を救っていただいた方々にはお礼をいくら言つても言い切れません。

物事には必然性がある…上手くいくときにはそれなりの努力がある。次々と躊躇するときには、何か足りないものがあるからと感じます。ともかく、どうしてこうなのだろうかと悩みながらの一年でしたが、結局自分自身の問題点を知らされる事となりました。

今後、どれだけこの反省をこれから活かすことができるのか?そんなことをつらつらと考えつつ、ネットとしてのお役の一年が何とか終わりました。

ここに至って良い経験をさせていただいた一年を感じ、皆様への感謝の心からの気持ちを込めて感謝の意を表したいと思います。



アートは、障がいを飛び越えて
九州部ネット主査
入佐 明美(熊本むさし)

今年度のテーマを見て、まず最初に頭に浮かんだのは、山下 清さんでした。もう随分前になりますが、山下さんの絵画展で見た絵をはっきりと思い出していました。ピンセットを使わないと挟めない様な細かく切った紙切れを1枚1枚貼り付けていき一つの作品が完成します。

今回九州部では、花松れいなさんの作品を展示しました。花松さんの絵は、ひとつの漢字を画面にびっしり書き連ね、それに色を付けて、完成させます。描かれた漢字はまるで印刷したかの様で、重ねるとピッタリ合う程の正確さです。二人に共通するところは、物凄い集中力と根気強さだと思います。

日常生活では、不便さや生きづらさがあるかもしれません、こんなに素晴らしい能力をお持ちだ、ということに驚かされました。障がいを乗り越えるというより、大きく飛び越えて私達の前に来てくださいました。この能力を見つけ出し、伸ばして行かれた家族の方を思うと頭が下がるばかりです。



WAKUWAKUアート展では、それぞれの個性溢れる作品をたくさん鑑賞することができました。私は、これらの作品から、心にたくさんの栄養を頂きました。これから先、この様なアート展があちこちで開催され、広く一般の方々に、障がいをお持ちの方のアートを鑑賞す

る機会が広がって行くことを心より願っています。

最後に、このテーマによって、素敵なアートとの出会いの機会を与えて下さった谷本久美子主任に感謝します。また、一年間支えて下さったネットの皆様、ありがとうございました。



WAKUWAKUアート展



自分の作品を見に来ました!

WAKUWAKUアート展会場

ネットアワー



司会:藤川会計(左)と益国書記(右)



BF代表タチアナさんと通訳谷本秀康ワイズ



WAKUWAKUアート展で受付



ネット事業主任引継ぎ式
野村靖子直前ネット事業主任(左)



谷本久美子メット事業主任挨拶



ご来賓 日本YMCA同盟総主事
島田 茂様



各部ネット事業主査、代理の皆様



2013~2014年度 西日本区ネット事業決算報告書

2014年6月30日

☆ネット活動費 収入の部

科目	摘要	金額
繰越金	前年度より	17,281
西日本区経常会計より	活動費(1,636名×@200)	327,200
ネットアワーより	今期ネットアワー余剰金	3,644
合計		348,125

支出の部

科目	摘要	金額
通信費	振込手数料・切手代・資料送付等	52,928
西日本区大会経費	ネットアワー資料印刷代・会場花代等	145,225
活動費	クラブ訪問等交通費他	51,740
繰越金		98,232
合計		348,125

☆国内プロジェクト

収入の部

科目	摘要	金額
支援金	各クラブ・部会など	933,057
経費振替	ネット活動費より	23,825
ネットファンド		0
合計		956,882

支出の部

科目	摘要	金額
支援金	各部で行なわれた障がい者アート展	764,140
経費	wakuwakuアート展	192,742
合計		956,882

☆国際プロジェクト

収入の部

科目	摘要	金額
支援金	各クラブよりの支援金	227,000
合計		227,000

支出の部

科目	摘要	金額
支援金	国際プロジェクト支援(インド・ケララ)	127,000
国際会費		50,000
ID支援		50,000
合計		227,000

上記の通り、ネット事業収支をご報告いたします。

2013-2014年度西日本区ネット事業主任

谷本久美子



2013-2014年度西日本区ネット事業会計

藤川眞澄



本報告書は監査照合の結果、適正に処理されていることを認めます。

2014年8月10日監査

2012-2013年度西日本区ネット事業主任

野村靖子



2012-2013年度西日本区ネット事業会計

杉山由香里



編集後記

期がスタートした矢先に予想せぬ書記の交代となり、どうなることかと思いましたが、皆様のご協力で何とか一年間を無事に駆け抜けることができました。今期の障がい者アート展がきっかけで作品の制作意欲が増したとか、部、クラブ単位で障がい者アートへの支援、アート展の企画を始めようという動きが出てきたと聞いて、嬉しく思っています。この一年間西日本区ネット事業にご協力、ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。
(ネット事業主任 谷本久美子)

途中からのスタートで最初は躊躇しましたが、今期の集大成としてのアート展が終わると不安もいっぺんに喜びに変わりました。皆が一つになった時のパワーの素晴らしさと充実感で、貴重な体験をさせて頂いたと感謝しています。

(ネット事業書記 益国トシ子)

今期ネット事業会計では、「障がい者アート展」の開催に国内プロジェクト献金から搬出しましたが、「障がいの方々の創造性や表現力に感動し、開催してよかったです。」等の報告が寄せられて喜んでいます。各部のネットの皆さまのご協力に感謝いたします。
(ネット事業会計 藤川眞澄)



2013～2014年度 メネット事業支援金

2014年6月30日

部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計
中部	金沢	6,000	2,000	2,000	10,000
	名吉屋	25,000	2,000	3,000	30,000
	名古屋東海	10,000	0	0	10,000
	名古屋南山	0	0	0	0
	四日市	10,000	0	0	10,000
	名古屋プラザ	5,000	0	5,000	10,000
	名古屋グランパス	14,000	0	0	14,000
	津	5,000	2,000	3,000	10,000
	金沢犀川	5,000	3,000	2,000	10,000
	小計	80,000	9,000	15,000	104,000
びわこ部	近江八幡	25,000	3,000	2,000	30,000
	彦根	0	0	0	0
	彦根シャトー	8,000	1,000	1,000	10,000
	長浜	20,000	11,000	9,000	40,000
	草津	5,000	3,000	2,000	10,000
	滋賀蒲生野	7,000	3,000	0	10,000
	大津	10,000	0	0	10,000
	小計	75,000	21,000	14,000	110,000
	京都	0	0	0	0
	福知山	0	0	0	0
京都部	京都パレス	0	0	0	0
	京都ウエスト	19,000	3,000	10,000	32,000
	京都めいぶる	5,000	5,000	5,000	15,000
	京都キャピタル	20,000	5,000	5,000	30,000
	京都プリンス	15,000	0	0	15,000
	京都センチュリー	5,000	5,000	3,000	13,000
	京都ウイング	10,000	0	0	10,000
	京都洛中	10,000	10,000	5,000	25,000
	京都エイブル	5,000	0	5,000	10,000
	京都グローバル	12,200	0	0	12,200
	京都みやび	10,000	5,000	5,000	20,000
	京都トップス	10,000	5,000	5,000	20,000
	京都トゥービー	10,000	10,000	0	20,000
	京都東陵	0	0	0	0
	京都ウェル	0	0	0	0
	京都ZERO	10,000	0	10,000	20,000
	小計	141,200	48,000	53,000	242,200
阪和部	和歌山	10,000	3,000	3,000	16,000
	奈良	30,000	5,000	5,000	40,000
	大阪サウス	15,000	5,000	5,000	25,000
	大阪堺	0	0	0	0
	大阪河内	10,000	5,000	0	15,000
	大阪長野	3,000	1,000	1,000	5,000
	大阪泉北	30,000	0	0	30,000
	和歌山紀の川	7,817	5,000	3,000	15,817
	小計	105,817	24,000	17,000	146,817

部	クラブ名	国内プロ	国際プロ	RSD	計
中西部	大阪	10,000	10,000	10,000	30,000
	大阪土佐堀	10,000	2,000	5,000	17,000
	大阪千里	1,600	0	0	1,600
	大阪高槻	5,000	3,000	2,000	10,000
	大阪センティアル	5,000	2,000	3,000	10,000
	大阪西	13,000	0	2,000	15,000
	大阪茨木	10,000	10,000	0	20,000
	大阪セントラル	10,000	0	0	10,000
	大阪なかのしま	17,500	5,000	0	22,500
	小計	82,100	32,000	22,000	136,100
六甲部	神戸戸	20,000	5,000	5,000	30,000
	西宮	20,000	0	0	20,000
	神戸西	10,000	5,000	5,000	20,000
	神戸ポート	10,000	5,000	5,000	20,000
	宝塚	20,000	0	0	20,000
	さんだ	10,000	0	0	10,000
	神戸学園都市	12,500	0	0	12,500
	芦屋	40,000	0	0	40,000
	小計	142,500	15,000	15,000	172,500
	姫路	10,000	3,000	5,000	18,000
瀬戸山陰部	瀬戸岡山	10,000	5,000	5,000	20,000
	鳥取	5,000	0	0	5,000
	姫路グローバル	20,000	0	0	20,000
	米子	5,000	3,000	2,000	10,000
	小計	50,000	11,000	12,000	73,000
	広島	23,600	2,000	2,000	27,600
	福山	5,000	3,000	2,000	10,000
	呉	5,000	3,000	2,000	10,000
	東広島	10,000	0	0	10,000
	岩国	5,000	3,000	2,000	10,000
中国部	広島西	4,000	2,000	4,000	10,000
	岩国みなみ	51,000	10,000	10,000	71,000
	西中国部新年会	39,300	0	0	39,300
	小計	142,900	23,000	22,000	187,900
	長崎	0	0	0	0
	熊本	31,540	2,000	5,000	38,540
	九州	10,000	0	0	10,000
	福岡中央	4,000	4,000	4,000	12,000
	熊本ジェーンズ	20,000	5,000	5,000	30,000
	博多オーシャン	0	0	0	0
九州部	八代	3,000	3,000	3,000	9,000
	鹿児島	5,000	5,000	0	10,000
	熊本むさし	15,000	5,000	5,000	25,000
	熊本みなみ	10,000	10,000	5,000	25,000
	宮崎	0	0	0	0
	熊本ひがし	5,000	5,000	5,000	15,000
	阿蘇	5,000	0	0	5,000
	熊本にし	5,000	5,000	5,000	15,000
	熊本ヤング	0	0	0	0
	小計	113,540	44,000	37,000	194,540
	総計	933,057	227,000	207,000	1,367,057